

2023 年 5 月 31 日

東京大学大学院医学系研究科 生物統計学教室 特任助教

牧戸 香詠子

### わが国の医療レセプトの整備状況・活用事例と今後の動向

医療レセプトとは、患者が受けた保険診療について、医療機関が保険者に請求する医療報酬の明細書であり、患者情報や医療機関の情報に加え、病名、処方・調剤薬、注射、処置、手術、検査、画像診断、リハビリ等の点数が記載されている。これらの情報は、医療機関と保険者（国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合、後期高齢者医療制度）および国との間で共有されているのに加え、各組織が保管する医療レセプトを匿名加工することによってデータベース化し、国、自治体および研究者等が研究・調査のために利用することができる。特に、国が作成・管理しているものがレセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）、各県の国保連合会等によるものが国保データベース（KDB）である。その他、各市区町村が保有している医療レセプトのデータベースや、民間企業が健康保険組合から同意を得て収集した医療レセプトのデータベース等もある。今回は、全国の病院・クリニックのレセプト情報および特定健診・特定保健指導情報を匿名化して収集した NDB およびその他、国が保有するデータベース（診療等関連情報(DPC)データベース、介護保険総合データベース等）との連結や解析環境の整備状況・活用事例および最新の動向について紹介する。

#### 文献

1. NDB の利用を検討している方へのマニュアル  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000950356.pdf>
2. 第 144 回 社会保障審議会医療保険部会 資料 4 「今後の NDB について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/000812786.pdf>
3. 第 8 回 匿名医療情報等の提供に関する専門委員会 資料 2 「医療・介護データ等の解析基盤（HIC）開発の進捗」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000863370.pdf>
4. Hirose N, et al : A review of studies using the Japanese National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups. *Annals of Clinical Epidemiology* 2:13–26, 2020
5. Sato S, et al : A Review of Studies Using Japanese Nationwide Administrative Claims Databases. *Annals of Clinical Epidemiology* 2023 (in press)
6. 第 14 回匿名医療情報等の提供に関する専門委員会 資料 1 「NDB 収載・提供情報の追加について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001064648.pdf>